

安全センター

[発行]
 尼崎労働者安全衛生センター
 [連絡先]
 〒660-0802
 尼崎市長洲中通 1-7-6
 TEL・FAX 06-4950-6653

明日への伝言
 アスベストヨリからノンアスベスト社会へ

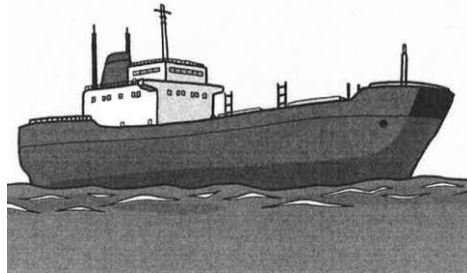
 あやまれ・つくなえ
 アスベスト
 患者と家族の会 尼崎支部
 尼崎労働者安全衛生センター
 1,890円(当センター割引あり)

川崎造船所の溶接工がアスベストを 吸う仕組み — 坂本明さんが法廷で証言 —

9月21日、神戸地裁での川崎重工アスベスト損害裁判は第11回口頭弁論で、川重の造船所で1954年(昭和29年)4月から60歳の定年まで働かれた坂本明さん(78歳)が証言されました。

養成工で入職し、 最初に電気溶接

3年間の養成工期間を終え、坂本さんは製缶課の電気溶接職としておよそ100人ぐらゐの職場で働かれました。溶接職はボイラー担当とかディーゼルの加工場所とかドラムを作る担当とか3つの組に分かれていました。(その後、養成工の指導員や溶接機械の修理の仕事につかれます。製缶課というのは、現図から鉄板に野書をして、鉄板を切ったり、組み立てたり、溶接したりします。そうして船のエンジンの外枠や、ボイラー、周辺の部材などを作っていく



のです。200mぐらいもある長い工場の高い天井の方まで溶接の煙が立ち昇っていき、

建屋の中が薄暗い感じになった時は、高い所にいくつかある換気扇が回りました。

アスベストの布やリボンや

布団みたいな…

溶接職が石綿を使うのは、アスベストクロスという白い布状の物を鉄で切って、溶接の火花が散って機械加工した品物にひつつかないように、このアスベストクロスをこれもアスベストのテープで巻いて保護します。

クロスがボロボロになるまで何回も使いました。これ以外にも、あらかじめ溶接する部分をガスバーナーとかで与熱し、その熱をなるべく逃さないように、アスベストクロスを掛けていました。

ニクロム線で与熱する場合は、黄土色の太い布団みたいなアスベストを押し切りばさみで切り落として、やっぱりアスベストのテープで固定

していました。他にも、ボイラーの熱が逃げないように、薄い鉄板に切断した石綿の布団を針状の物で固定させて、その上に薄い鉄板を載せて溶接し、ボイラーの外枠にします。石綿を使う仕事は主に下請けの人がやっていました。ボイラーの組立の近くで溶接の仕事もしていました。

船内にもボイラーの修理や手直しのために機関室に入ることがありました。機関室内の蒸気配管は全部アスベストで保温されていました。

**クボタショックまで
 石綿に無自覚**

この当時溶接のヒューム(微細な鉄粉)を吸いこまないようにとマス

クは支給されてきました。低水素系の溶接棒を使う時に頭が痛くなるのを防ぐ意味もありました。しかし、アスベストクロスを切る時にマスクを使えという話はなく、最近アスベストが問題になるまで会社もあんまり対策を取ってなかったと思います。私もクボタや泉南の話が出てくるまで、アスベストが危険やという話は聞いたことがありません。

正直、2005年(平成17年)のクボタショックまで、アスベストがこんなに怖いものとは知らなかったと話される労働者があまりにも多かったです。私たちがも愕然としています。(今、福島原発事故で片付けや除染に当たっている労働者はどれだけの放射線教育を受けているのでしょうか? あまり心配ないということになれば、仕事をする人も戻ってくる住民も確保できないということではないでしょうか。)

石綿国賠 訴訟で遺族 「国は責任認めて」

2012年5月、尼崎市食満にあった新山石綿工業所で働いていた富田サトミさん(当時76歳)が悪性腫瘍(肺癌)で死亡。原告となった富田さんの長女藤井和美さん(58)、長男



亡き母の思い出などを語る富田美奈さん(中央)ら遺族＝尼崎市役所

富田重幸さん(54)、三女富田美奈さん(48)らが会見に臨み、「当時ほしい」と訴えた。工場でサトミさんは

夫とともに勤務。石綿管を破き、再生製品を製造していたという。美奈さんは「とにかく明るくて元気な人だった。もっと長生きしてもらいたい、私たちが親孝行したかったと声を詰まらせた。

一家は工場敷地内の自宅で暮らし、休日には工場が遊び場でもあったという。遺族らは「私たちが発病の恐れを常に抱えている」と語った。

石綿問題に取り組む全国労働安全衛生センター(東京)によると、国賠の対象は、少なくとも全国で300事業

12月22日(木)、神戸地裁尼崎支部で午前11時30分から第1回公判。ぜひ傍聴を!

2016.9.27 神戸新聞

*川崎重工アスベスト損害裁判の次回公判は12月7日(水)午前11時 神戸地方裁判所です。多数傍聴お願いいたします。

